

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391400187
事業所名	グループホーム みどりの森

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	ホームは地域の避難場所に指定されているため、保育園の避難訓練が当施設で行われ、その後利用者との交流会を行い、折り紙などを楽しんだ。ボランティアはドッグセラピーや音楽療法などが来訪している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	10月に第1回目を開催した。出席者は近所の保育園園長、家族、利用者などである。1回目なので、施設の見学や法人の概要などを説明している。保育園とは、開設が同じなので一緒に歩んでいきたいと考えている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	区の保護課や福祉課と連携を取っている。わからないことや相談などは電話して聞くこともある。いきいき支援センターへは、利用者の依頼などについて相談に行っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	家族の来訪の折には日頃の様子を伝えたり、家族からは今までの経歴を詳しく聞いたりしている。家族より散歩に行かせて欲しいとか、夫婦一緒の部屋にしてなどの要望があり、意向に沿うように対応している。利用者の日頃の様子の写真付きの「ふれあいたより」を発行している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	×
総合評価		×

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	—	—	—	—	—	×

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示)
3. 運営推進会議を活かした取組み	① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
	(例示)
4. 市町村との連携	① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示)
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。